

## 国際女性デー（ミモザの日）

8日(土)は、国連が定めた「国際女性デー」でした。1904年、ニューヨークで婦人参政権を求めたデモが起源となり、1975年3月8日を「国際女性デー（International Women's Day）」として国連で提唱され、その後、1977年の国連総会で議決されました。「国際女性デー」は、女性の社会的、経済的、文化的、政治的な成果を称える日です。



イタリアではこの日を「FESTA DELLA DONNA（フェスタデラドンナ）＝女性の日」としています。男性がお母さんや妻、同僚の方に日頃の感謝を伝えるために、ミモザを贈る慣習があります。1922年にイタリアで初めて国際女性デーが祝われ、1944年にイタリア女性労働組合が発足しました。ミモザの開花時期が2～3月であることから、国際女性デーのシンボルになったそうです。

ちなみに、世界経済フォーラム発表による男女格差を数値化した「ジェンダー・ギャップ指数」では、公表が始まった2006年以降、日本は毎年「ジェンダー平等後進国」と言える下位グループに位置しています。さらに、その日本の「都道府県版ジェンダー・ギャップ指数」によると、熊本県は全国の中でも37位と低迷しているようです。

## 1年生から6年生へ

今日の昼休み、1年生が6年生に日頃の感謝の思いを書いたお手紙を渡しに行きました。4月に入学して以来、1年生は6年生のお兄さんお姉さんと共に活動してきたことが多く、たてわり班でも6年生が迎えに行くなど、とても仲の良い関係です。1年生のお手紙の中には「たてわりはんでは、たのしいゲームをかंगाえてくれてありがとう。だいすきですよ。」「〇〇ちゃんのおかげで、さいしょは6年生の人ははずかしかったけど、だんだんはずかしなくなつたよ。たてわりであそびかたもしたよ。中学校もがんばってね。」などとあり、6年生への思いが溢れていました。また、手紙を受け取った6年生も「めっちゃ嬉しいです。たてわり班長として、やったことが間違っただけだと思ひました。」「こんなに思ってくれてジーンとしました。1年生の子たちがかわいくてたまりません。」などという感想を述べ、温かい空気がそこにありました。いよいよ6年生の卒業が迫っていることを実感させられた時間となりました。



## 熊本ヴォルターズからの贈り物

先週、熊本ヴォルターズのドネーションパートナー※である東京エレクトロン九州株式会社様から、バスケットボールが寄贈されました。今回は、中央区の全ての小学校にバスケットボールが5個ずつ寄贈されました。体育の授業等で有効活用したいと思います。ありがとうございました。  
※ドネーションパートナーとは：子供たちが大好きなバスケットボールに思いっきりチャレンジできる環境を整え、熊本の子供たちがボールの劣化や不足に悩むことなく、純粋にバスケットボールに打ち込み、心豊かに学校生活を送って欲しいという想いのもと、熊本ヴォルターズの活動に共鳴した協賛企業と協力して寄付を行う活動。

